# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

# BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

## DCME EQUIPMENT

Patent Number:

JP1144735

Publication date:

1989-06-07

Inventor(s):

TAKEMOTO MITSUHIRO

Applicant(s)::

MITSUBISHI ELECTRIC CORP

Requested Patent:

D JP1144735

Application Number: JP19870303734 19871130

Priority Number(s):

IPC Classification:

H04J3/14

EC Classification:

Equivalents:

#### **Abstract**

PURPOSE: To discover the abnormal operation of the above device with much higher accuracy by providing functions to load a block to a connected encoder, a transmission channel and a decoder at a time point when the assignment of a voice signal is completed and to forcibly load an interruption at the time point when the signal goes to be silent.

CONSTITUTION: The title equipment is provided with the functions to load the block to the connected encoder 6, the transmission channel 7 and the decoder 8 at the time point when the assignment of the voice signal is completed and to forcibly load the interruption at the time point when the signal goes to be silent. Thus, a channel check test(CCT) signal is one interrupted even in a condition that the load of a line is made low by a block processing and connection is executed even to the new encoder 6, the transmission channel 7 and the decoder 8. Then, an automatic self-diagnosing test can be executed over a wide range.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

® 日本国特許庁(JP)

10 特許出頭公開

## 回公開特許公報(A)

平1-144735

@int,Cl,⁴

識別記号

庁内整理番号

母公開 平成1年(1989)6月7日

H 04 J 3/14

**Z-6914**-5K

審査請求 未請求 発明の数 【 (全4頁)

の発明の名称

DCME装置

❷特 顧 昭62-303734

❷出 顧 昭62(1987)11月30日

**60** 発明者 竹本

光宏

兵庫県尼崎市塚口本町8丁目1番1号 三菱電機株式会社

通信機製作所内

**⑦出 闢 人 三菱電镀株式会社** 

の代 堰 人 井理士 早瀬 貫一

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

ng 122 #

し. 発明の名称

DCM已整置

2. 特許請求の範囲

(I) 送信例にチャネルチェックテスト信号発生 器を、受信例にチャネルチェックテスト信号検出 器を鍛え、各部機能が正常に動作しているかどう かを自動試験する自動自己診断機能を備えたDC M B 聴激において、

上記チャネルチェックテスト信号のアサインメント処理は、終チャネルチェックテスト信号のアサインメントが完了した時点で資チャネルチェックテスト信号が接続された送信側のエンコーダ、伝送チャネル及び受信剤のデコーダに対して問題をかけ、信号が無声になった時点で強調的にその接続を切断し、終チャネルチェックテスト信号を順次異なるエンコーダ、伝送チャネル・デューダに接続する処理であることを特徴とするDCME製置

3. 発明の評価な説明

#### (産業上の利用分野)

この発明は、相底ケーブル通信あるいは個星源信に用いられるディジタル信号多識化装置であるDCME(Digital Circuit Multiplication foutpunnt)装置に関し、特に自動自己診断機能を有するDCME装置に関するものである。

#### (従来の技術)

第3図は高能お符号化方式であるADPCM技術とディジタル音声挿入のDSI技術を狙み合われて適用した従来のDCME設置におけるチャネルチェックテスト(CCT)を発生器、2はPCM入力信号、3はCCT信号発生器1とPCM入力信号、3はCCT信号発性出版、4は育音検出のあった信号をを検出するはにです。5はCT信号をはCM信号であるとはPCM信号を32Kbpx ADPCM信号をのせる伝送チャネル、1は3Kbpx ADPCM信号をのせる伝送チャネル、

### 特別平1-144735(2)

8は受信32k600 ADPCMは号をPCMは号に変換するADPCMデコーダ群、9は受信側の伝送チャネル1をADPCMデコーダ8及び出力地上チャネル11へ接続する受信アサインメントプロセッサ、18は受信のCCT信号を検出するCCT信号検出器である。

次に動作について説明する。

メントメッセージとして伝送路に設けられたアサインノントチャネル?aを通じて相手関へ通知される。

一方、受信値では、受信した上記アサインメントメッセージをもとに受信アサインメントプロセッサ9が接続更新のある出力地上チャネル11に対してADPCMデコーダ群8の中から空のデコーダを割り当て、そこへ伝送チャネル7を接続する

上記CCT信号は、10秒周期で1秒間有容になるシーケンスを有しており、上述した機能が正常に動作し、かつ室の伝送チャネルでが常に有る状態においては、CCT検出器10でシーケンスとおりのCCT信号が検出される。しかし、いずれかの機能に異常が起こった場合、CCT信号は正しく受信されなくなる。特にADPCMエンコーダ6やデコーダ8についてはチャネル単位で異常を検出することも可能である。

(免明が解決しようとする問題点)

従来のDCME装置の自己診断機能は以上のよう。

うに構成されており、CCT曽号が全く他の地上チャネルは号と同様に扱われており、DSIの性 安上一度接続されたチャネルは他の地上チャネル にとられない照り接続関係は変わらない。延って 四級の負荷が低い場合、CCT信号発生器-AD PCMエンコーダー伝送チャネル-ADPCMデ コーダーCCT信号接出器の複雑状態は変わらず、 試験できる対象が非常に限られると言う問題点が あった。

この発明は上記のような断断点を解消するためになされたもので、試験対象が可能な限り広範囲に渡るようにし、装置の異常動作をより高い確定で発見できる自動自己診断機能を有するDCME 装置を得ることを目的とする。

(問題点を解決するための手段)

この発明に係るDCMを設置は、その自動目己 診断のための、1 0 秒 同期で扱う返し発生される 1 秒 間の有合信号をもつ C C T 信号のアサインメ ント処理において、その有声信号のアサインメン トが完了した特点で扱政されたエンコーダ、伝送 チャネル及びヂューダに対して閉塞をかけ、は号 が無声になった時点で強靱的に切断をかける機能 を煽えたものである。

#### (作用)

この発明においては、有声信号のアサインメントが定了した時点で接続されたエンコーダ、 位号チャネル及びデコーダに対して開塞をかけ、 位号が照声になった時点で強制的に切断をかける観響をかける。 CCT信号が、上記閉塞処理により、 回線の負荷が低い状態においても一旦切断され、また町しいエンコーダ、 伝送チャネル及びデコーダに憧続され、広聴圏に渡る自動自己診断試験が行なえる。

#### (実施例)

以下、この発明の一変賠償を図について説明する。

軍1國は本発明の一実施例によるDCME装置のチャネルチェックテスト機能を示す図であり、 図において、第3図と同一符号は同一または相当 部分であり、12は切断関求のあった伝送チャネ

特開平1-144735(3)

ル番号を格納するレジスタである。

また、第2図は第1図に示す送信アサインノン トプロセッサイのアサインメント手順を示すフロ ーチャート図である。

次に動作について説明する。

あればその接続を解除し、切断メッセージが送られる。この操作は、このチャネルが無声になるまで扱り返される。

受信例の切断処理は、上記切断メッセージをもって実行される。ただしこの切断要求は、切断がなされた複解除される。

以上の処理により、切断されたCCT信号用チャネルには、チャネルが再び有声になるまでに他に断縁接続要求がない場合には、両回割り当てられていた次の空の番号のエンコーダ、伝送チャネル及びデコーダが割り当てられる。こうして順に異なる番号のエンコーダ、伝送チャネル及びデコーダのチャネルチェックテストをおこなうことができる。

#### (発明の効果)

以上のように、この発明によればDCMB装置 において、CCT信号のアサインメント処理にお いて、その有声信号のアサインメントが完了した 時点で傍続されたエンコーダ、伝送テーネル及び デコーダに対して関連をかけ、信号が無声になっ

た時点で強制的に切断をかけ、国線の負荷が低い 状態においてもCCTは号チャネルが一旦切断され、また新しいエンコーダ、伝送チャネル及びデコーダに接続される機能を解えた構成としたから、 広範囲に減る自動自己診断試験が行なえる効果が ある。

#### 4. 図面の簡単な製明

第1団はこの発明の一実施別によるDCME製 識の自動自己於断機能を示す保成図、第2圏は本 実施例に用いる送信アサインメントプロセッサの アサインメントフローを示すフローチャート図、 第3図は従来のDCME製図のチャネルチェック テスト機能を示す構成図である。

)はチャネルチェックテスト(CCT) 信号発生器、2はPCM入力信号、3は含音検出器、4は送信アサインメントプロセッサ、5は信号遅延パッファ、6はADPCMポンコーダ群、7は伝送テャネル、8はADPCMデスーダ群、9は登信アサインメントプロセッサ、10はCCT信号検出器、11は出力地上チャネル、12はレジス

9.

なお図中同一符号は同一又は相当部分を示す。

化理人 早 謝 窓 一

## 特别平1-144735 (4)



